

# 林業公社だより

2013  
No.5

公益社団法人長野県林業公社

平成25年(2013年) 7月1日発行

〒380-8567 長野市大字中御所字岡田30-16 (長野県林業センタービル2階)

TEL. 026-228-7211 FAX. 026-228-1200 URL. <http://www.nagarin.or.jp> E-mail. [kousya@nagarin.or.jp](mailto:kousya@nagarin.or.jp)

## 長野県林業公社は「公益社団法人」として 新たにスタートしました



和田恭良理事長(副知事)により新たな看板が掲げられる!

### 新たにスタートしました

当公社は、平成25年3月22日付けで、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成18年法律第50号）第44条の規定に基づき、長野県知事より公益社団法人として認定され、平成25年4月1日より「公益社団法人長野県林業公社」として発足いたしました。

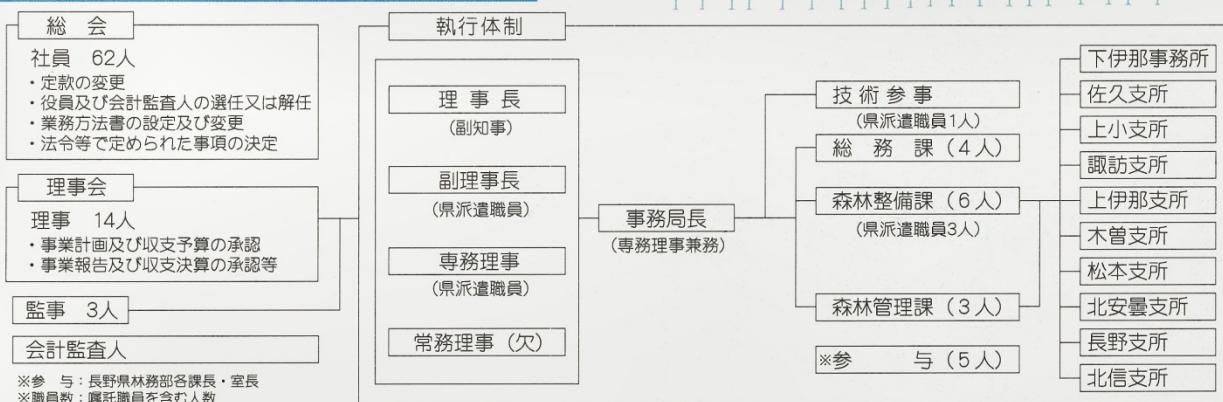
役職員一同、公社契約森林の適正な整備を継続して実施してまいります。

#### 公益社団法人化による主な変更点

- 理事会権限の強化！
- 会計監査人の設置及び監査の充実！

新法人名称：公益社団法人 長野県林業公社  
「(公社)長野県林業公社」

#### 公益社団法人 長野県林業公社の組織



#### Contents

【巻頭】	長野県林業公社は「公益社団法人」として新たにスタートしました	1
【特集】	第2次経営改善集中実施プラン始動する 平成24年度事業実績・平成25年度事業計画について	2・3
【トピックス】	取材!! 皆さまの声	4
【What's New】	ホームページをリニューアルしました 林業公社からのお知らせ	5 6 6

特集

# 『第2次長野県林業公社経営改善集中実施プラン』始動する！

公社自らが累積債務軽減を図り、効率的かつ集中的な経営改善に取り組んでいくことを主旨とした「第2次長野県林業公社経営改善集中実施プラン：H25年度～H29年度：以下第2次プラン」が、今年度より5カ年計画でスタートします。

前プランである第1次プラン：H20～H24の実施に際しましては、関係者の皆様のご理解とご協力により一定の成果を得ることができましたこと深く感謝申し上げます。

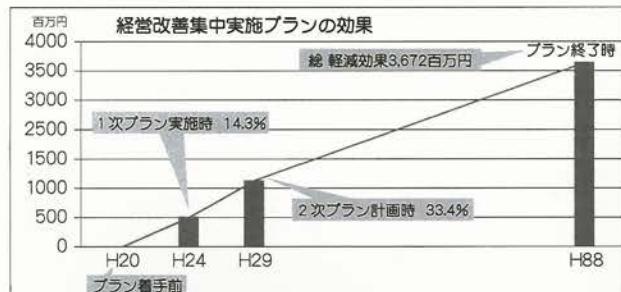
公社といたしましては、この第2次プランを着実に実行するための努力を、誠心誠意尽くしてまいりますので、社員・契約者の方々のご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

## ■ プランの累積債務軽減効果



累積債務の軽減に資するためのプランの効果について、プランを実施しなかった場合と比較すると、  
プラン実施による 総軽減額は約37億円に及びます！

- 第1次プラン実績効果 14.3% ( 525百万円軽減 )
- 第2次プラン実施効果 累計 33.4% ( 1,226百万円軽減 )



## ■ 森林の評価と野生鳥獣被害地など 木材生産不適地対策の推進



- 被害が拡大しつつある病虫害地等を優先して経営上の観点から評価します。

### ◆ 効果

- ・評価区分に応じた施業体系により効率的な施業を行います。
- ・激害地等について解約を含め施業方法を検討します。



野生動物による被害は深刻です

この新たなプランは、第1次プランの基本的な方針を引き継いでいますが、加えて県の新たな外郭団体改革基本方針に沿い、また、第1次プランにおけるこれまでの取組の課題への対応策を明確にした上で、社員の皆さまのご意見も頂きながら策定し、平成25年3月26日に開催された平成24年度第4回理事会において承認されました。



高性能林業機械により  
利用間伐が進んでいます

## ■ 利用間伐の推進



- 利用間伐を推進し、林木の成長促進・間伐材の有効活用・収入の確保に努めます。
- 県内で平成27年度から本格稼働する集中型製材施設と木質バイオマス発電施設等への木材供給に向け利用間伐を推進します。

### ◆ 効果

プラン期間中に 2万 5 m<sup>3</sup> の木材生産を実施します。



契約者の方々のご理解により、分収率の変更等が進んでいます

## ■ 分収率見直しの推進



- 主伐が始まる平成49年度までに、県下全ての分収率を公社：土地所有者70：30に変更します。

### ◆ 効果

公社の分収割合を増やすことで経営改善を図ります。

## ■ 長伐期化の推進



- 良質な木材生産等に資するための長伐期化に向けて、第2次プラン中に契約全ての期間延長を目指します。

※長伐期化とは、標準伐期の二倍程度である80年に延長することです。

### ◆ 効果

長伐期に期間延長することで41万 4千m<sup>3</sup> の材積量の増加が期待されます。

# 経営改善集中実施プランの概要

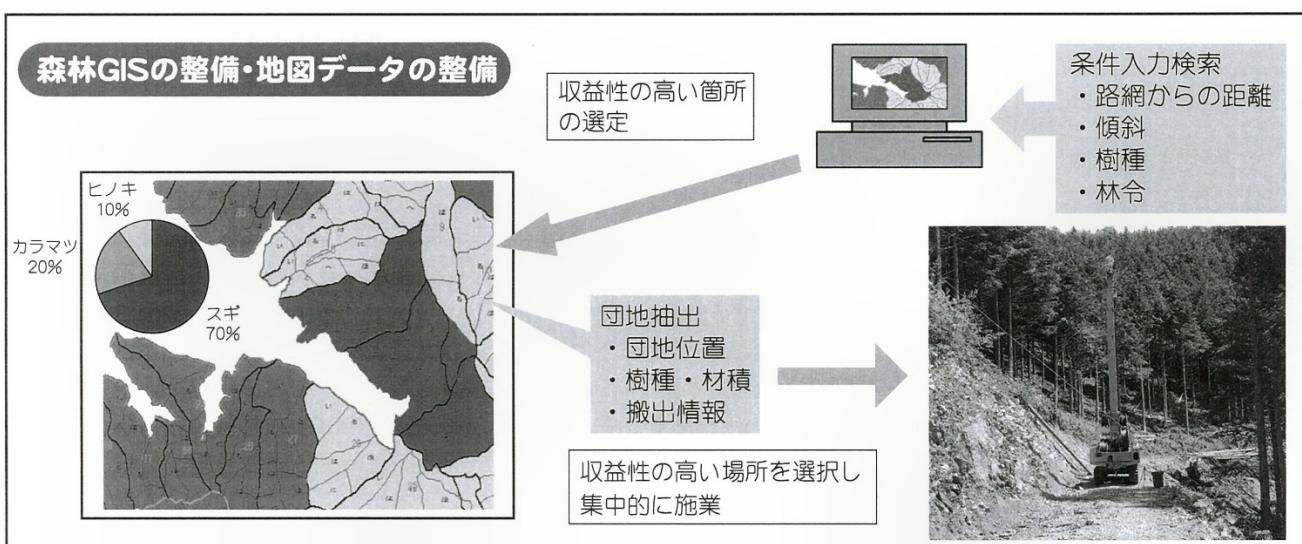
区分	第1次プラン (H20~H24)			第2次プラン (H25~29)		残計画
	計画	実績	達成率	計画		
利用間伐の推進	295 ha	226 ha	77%	700 ha		—
分収率見直しの推進	33市町村	21市町村 15者 計	94件 18件 112件	64% ※ 21市町村 33市町村	200件	719件
森林評価と野生鳥獣被害地など木材生産不適地対策の推進	252団地	305団地	121%	672団地		なし
長伐期化の推進	249件	206件	83%	121件		なし

※必要がある場合には、計画の見直しを行う



## ■ 第1次プランにおける課題への対応

- 課題：間伐事業において、車道から離れた団地、小面積の団地では効率が悪く収益性が低い
  - 対応：属地森林経営計画、他団体との共同施業団地の設定などによる、ロットの拡大・路網の共同使用等による収益性の向上を図る
  - 対応：施業地の選択と集中的な施業計画を可能にする地理情報システム（GIS）の構築を検討する
- 課題：所有者の権利関係が不明確であったり相続関係が複雑化しており、所有権の確認などに多大な労力と時間が必要
  - 対応：土地所有者の権利関係の適切な継続が大切であるとの理解を得ながら進める
  - 対応：分収率変更については、最終期限をH49年に設定し、選択・集中的に行う
- 課題：獣害等被害甚大地域の契約解除に伴う借入金の償還財源の確保が必要
  - 対応：森林被害等対策に資する補助事業を積極的に取り入れ、防除対策等の強化に努める
  - 対応：借入金の償還への支援策等について、県と連携して国等への積極的な要望を行う
- 課題：収入確保の検討
  - 対応：環境省の研究資金、森林の里親制度及び環境省のオフセット・クレジット制度など、これまでにない新たな視点での外部資金の導入を検討する





# 平成24年度事業実績・平成25年度事業計画について

## ■ 林業公社の事業方針について

- 当公社は、森林整備法人として、契約地の森林の適正な保育及び管理業務を計画的に実施するとともに、県土の保全や水源涵養等、森林のもつ公益的機能の維持増進に努めてまいります。
- また、「第1次経営改善集中実施プラン」の課題を踏まえて策定した「第2次経営改善集中実施プラン」に職員が一丸となって取り組み、経営改善を図ってまいります。

事業内容 (ha,m)	24年度実績	25年度計画
復旧造林	0	0
補植	0	0
下刈	2	2
除伐	168	196
除間伐	90	165
間伐	111	81
雪起し	0	0
つる切り	45	61
くず枯殺	0	5
枝打	155	160
獣害防除	462	610
作業道開設等	1,707	3,500
森林整備地域活動支援交付金事業 (作業道補修)	400	0
林業再生総合対策事業 (作業道開設)	902	1,500
分収林契約適正化事業	長伐期変更契約に係る業務 ・長伐期変更契約に係る業務 ・森林の評価業務	
事業費(千円)	229,377	266,822

## ■ 路網の開設

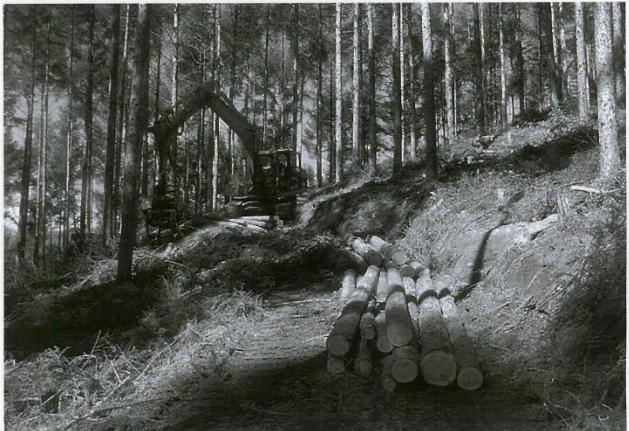
特に課題となっている路網については、重点的に整備することとし、収益性の高い搬出間伐を目指します。



重点的に路網を整備し収益性を高める。飯田市南信濃・梶谷作業道

## ■ 森林整備

分収林契約地の適切な森林整備を行うとともに、利用間伐を推進し、林木の成長促進・間伐材の有効活用・収入の確保に努めます。



高性能林業機械で効率的な間伐が進む！ 伊那市：夏ヶ入団地

## ■ 獣害防除

大切な森林をツキノワグマやニホンジカ等による皮剥被害から防ぎます。



ツキノワグマによる皮剥：  
せっかく育てた木も枯れてしまします。



獣害被害地は  
テープ巻など  
対策を出来る  
だけ早期に実  
施し、効果を  
上げています。

## トピックス

公社に対する意見・要望など社員や契約者の皆さまの声を直接お届けするコラムです！！

### 取材!! 皆さまの 声

今回は、長野市豊野町にお住まいの豊野分収林組合長 和田定志さんのお話を伺いました。この企画では、引き続き皆さまのところに取材にお伺いします。

「みんなに知って欲しい！」情報など取材希望がありましたら、是非公社までご連絡ください。



契約林地を背景に「良い森林になった」と喜ぶ和田定志さん（77）  
約1町歩の畑で、妻と二人リンゴとワイン用ブドウを育てる大農家でもある。

公社：和田さんの所有森林について教えてください！

和田さん：父から受けついだ森林が、公社の山を含めて10haほどある。昔は8割がスギ・アカマツだったが、伐採後の植林に手がまわらず、今は割合が逆転し、広葉樹が8割、スギが2割になって、アカマツは松くい虫でほぼ絶滅してしまった。自分で手入れしたり、森林組合などへもお願いしたがとても大変。だからこうして分収林として公社に管理してもらうことはとても助かる。

公社：どのような経過で、公社と分収契約したのでしょうか？

和田さん：平成2年頃、美林といわれたスギ林、そして石区のアカマツと呼ばれ優良材として有名だったが、春の大雪害でほとんど全滅し、足の踏み場もないほどになってしまった。そこでどうしようかと途方に暮れて相談したのが林業公社だった。公社の担当者と一緒に回って隣接地の取りまとめをしたり、様々な課題のクリアは大変だったが、分収林として採択となった。



契約時：見るも無残な雪害の跡地

20年余が経過し順調に育つスギ林



公社：分収林契約して、今の感想どうですか？

和田さん：公社の分収林の仕組みはとても良いと思う。一年に一回は見て回っているが、昨年見にいったら綺麗に整備がされていた。良く手をいってくれてある。あの付近ではそこまで手の入った山はない。私一人ではとてもあそこまで出来ない。契約地の雪害後の植林でさえもできなかつたと思う。スギもアカマツも良い値で売れた時期もあり、30年くらい前、子供が大学に行く時は助かった。そんな時代もあった。今は、我慢の時期、公社には良い森林に育てて欲しい。

公社：公社に望むことなどありますか？

和田さん：公社には存続してもらわなくては困る。頑張って欲しい。分収率についても、70:30に変更するのは木材価格が下がっているんだから仕方がない。我々も理解しなくてはならない。私は異存がない。理事に多くの市町村長が入っているが、新聞に市町村契約の分収率の変更が進んでないと書かれていた。契約のある市町村には先頭にたって分収率の変更を進めていただきたい。公社も、新たな経営改善プラン（第2次経営改善集中実施プランH25～H29）の成果が上がるよう最大限の努力をして欲しい。

**契約団地の情報**

団地名：石（契約番号：645）
契約者：豊野分収林組合
契約年月日：平成3年12月20日
契約期間：70年（～平成73年12月19日）
所在地：長野市豊野町
契約面積：3.29ha
分 収 率：70（公社）：30（契約者）
*H25年5月、60：40から変更

●What "New" ●

# ホームページを リニューアルしました!!



契約者や社員の皆さまのみならず、より多くの県民の方々へ、長野県の豊かな森林づくりに貢献する林業公社の情報を積極的に発信していきます。

Nagano Public Corporation Of Forestry

美しい信州の森 林 を創ります!

公益社団法人 長野県林業公社

トップページ 公社の概要 業務の紹介 入札情報 アクセス リンク

● フォトレポート

● 更新情報 What's New!

● トピックス

TOPIX

Nagano Public Corporation Of Forestry

美しい信州の森 林 を創ります!

公益社団法人 長野県林業公社

トップページ 公社の概要 業務の紹介 入札情報 アクセス リンク

長野県林業公社マップ

アクセス情報

名称: 長野県林業公社  
所在地: 長野県長野市中御所(大字)岡田30-16  
緯度: 36.6478686  
経度: 138.1815028  
グーグル ヤフー等で【地図】検索は、上記の名称等を利用してください。

お問い合わせ

電話: 026-228-7211 fax: 026-228-1200

長野県林業公社

で検索!!

是非ご覧下さい!!

美しい信州の森 林 を創ります!

公益社団法人 長野県林業公社

トップページ 公社の概要 業務の紹介 入札情報 アクセス リンク

長野県林業公社マップ

アクセス情報

名称: 長野県林業公社  
所在地: 長野県長野市中御所(大字)岡田30-16  
緯度: 36.6478686  
経度: 138.1815028  
グーグル ヤフー等で【地図】検索は、上記の名称等を利用してください。

お問い合わせ

電話: 026-228-7211 fax: 026-228-1200

林業公社

からの  
お知らせ

●長野県林業公社役員名簿

(平成25年6月総会時)

役職名	氏名	他の職名
理事長	和田 恒 良	長野県副知事
副理事長	林 伸 幸	長野県参事
専務理事	小島 和 夫	林業公社事務局長
理事	塩入 茂	長野県林務部長
"	藤巻 進	軽井沢町長
"	羽田 健一郎	長和町長
"	矢ヶ崎 克彦	辰野町長
"	柳島 貞康	大鹿村長
"	田上 正男	上松町長
"	中村 武雄	朝日村長
"	平林 明人	松川村長
"	久保田 勝士	高山村長
"	富井 俊雄	野沢温泉村長
"	大日方 英雄	長野県森林組合連合会顧問
監事	内村 孝英	税理士
"	小池 正充	平谷村長
"	田中 勝巳	木曾町長

新「公益社団法人」として  
最初の定時総会が開催されました!

平成25年6月7日(金)、長野県林業センター五階会議室で、社員等61名参加のもと、「公益社団法人」として記念すべき第1回目の定時総会が開催されました。

平成24年度業務報告及び決算の承認、平成25年度事業計画及び収支予算書、第2次経営改善集中実施プランについての報告等がなされました。



H25年6月7日開催の第1回定時総会の様子